

「校長室」通信

第15号

三股町立三股中学校だより

令和2年2月13日（木）文責：校長 永山博一

正門（白亜の門）復活 卒業生（S46.3月卒）のご厚意

この度、昭和46年3月卒業生（令和元年度64歳）の皆様のご厚意により、三股中学校の正門が、完成当時（昭和34年）のように、**白亜の門**【校歌にあります】に生まれ変わりました。

60年以上の風雪に耐え、黒ずんでおりましたが、ご覧のように眩しい門になりました。



1月に同窓会を開催され、三股中に恩返しをしたいという熱い思いで、代表者の方々が学校にお出でになり、実現したものです。心より感謝申し上げます。是非、卒業式や入学式に、この門の前で記念写真はいかがですか。

スポーツ優秀賞・奨励賞受賞



県体育協会より表彰（校長室）

2月3日（月）に、宮崎県体育協会より、自転車競技1500Mで全国2位に輝いた2年藤村一磨さん【優秀賞】、そして、夏季九州大会で優勝した男子バドミントン部【奨励賞】とその指導者（斎藤教諭・山本教諭）が【指導者奨励賞】が、県体育協会役員から校長室で表彰を受けました。

みまた パノラマまらそん開催

1月26日（日）県内が約2000名の方々が三股路を駆け抜けました。走った生徒の皆さん、ボランティアとして大会運営に貢献した生徒の皆さん本当にありがとうございました。私も沿道の皆さんへの温かい応援とおもてなしのお陰で、ハーフを完走できました。



嬉しい完走証

2年生 立志式・講演会



自分の目標を大きな声で発表

中学2年生のこの時期に、将来へ向けて、『志』（目標）を立て、三股中の中心的な存在として、自覚と責任を持つ機会となるように願いを込めて実施しました。

- 立志式では、2年生全員が立志の誓いの言葉発表
- 講演会では、「日本ほめる達人協会」小沢充寛さんを講師として、人の好さを見る視点・言葉についてお話をありました。言葉の大切さ、言葉の伝え方「さすが・すごい・素晴らしい」など、大変参考になるお話を聞くことができました。ありがとうございました。

1年PTA朝のあいさつ運動ありがとうございます。

1年保護者の皆様方に、登校時間に合わせてあいさつ運動に参加頂きました。お仕事等ご多用の中、ご協力に心より感謝申し上げます。



自転車と車の接触事故等「命に係わること」で、注意喚起は常にしております。もし、事故にあったら相手の車の特徴や連絡先、「警察を呼んでください」と言えるといいのですが。

校長の独り言「楽しみな2020東京五輪」

私が2歳（1964）の時に東京五輪開催。56歳以上の方は2度目の東京です。詳しくは記憶していませんが、1つだけ覚えているのは、小さい頃、台の上に立ち右手を挙げて「オリンピック選手永山博一」と選手宣誓をよくやっていました。当時テレビ（黑白）が普及し、映像で見たのは確かです。冬の札幌・長野はよく覚えています五輪を前にして、バドミントンの桃田選手が目の手術で全治3か月と報道されたり、コロナウイルスの影響がないことを心から祈りたいです。嬉しいことに今回運よくチケットが当たりました。競技はハンドボールです【高校時代はハンドボール部でした】今から楽しみにしていますが、東京のホテル料金は通常の3倍以上で、今のところ長男が東京で1DKに住んでいるので泊まろうと思います。布団もなく狭いけど、夏だから大丈夫です。長男は、10万円以上分チケット申し込んだけど1枚も当たらなかったようです。交通費もなるべく安く行きます。